

M e s s a g e

青少年委員からのメッセージ



千代田区青少年委員会 こども・教育部 こども総務課

2009.7



子どもたちの目が輝く街にするために青少年委員は働きます



目次

特集1 校長先生アンケート	2～5頁
特集2 今の子どもたちの放課後って？	6～7頁
会長より～今年度の取り組み～	8頁

ホームページもご覧ください

千代田区 青少年委員会

検索



特集① 校長先生アンケート

校長先生に聞きました！

青少年委員の多くは小・中・中等教育学校長から、推薦されています。
今回、そんな学校や校長先生の様子をご紹介すべくインタビューを行いました。
質問の内容は次のとおりです。

- Q. ①専門教科 ②趣味 ③先生になられたきっかけ ④先生になって良かった事
⑤今の子どもや保護者に望むこと ⑥今、注目している人や事柄 ⑦学校自慢

麴町小学校

※ 青少年委員（担当：長岡）による校長先生紹介

中村校長先生は一見怖そうに見えますが、実際はとても優しい先生です。子どもの話しをする時には、目を輝かせ、その目はいつも子どもの方を向いていらっしゃいます。先生の話の中にはたくさんの子どもの名前が出てくるので、子どもたちとのコミュニケーションがとても上手に取れていると感じました。



中村校長先生

- A. ①理科 ②スポーツ、ごろ寝
③教育実習の時に子どもたちの笑顔を見て、接する喜びを感じたため。
④大好きな子どもたちといつも接していただける事。そして、その子どもたちに何らかの形で貢献できている事。
⑤子どもたちには、失敗を恐れる事無く、何事に対しても積極的にチャレンジして欲しい。
親には子どもたちにとって、何が一番良い事なのかを学校と一緒に考えるパートナーシップをもってもらいたい。
⑥新型インフルエンザへの対応。
⑦近代的な複合施設の中にある学校です。
特に全校児童が一堂に会することのできるランチルームは、他の学校にはなく、自慢できます。

九段小学校

※ 青少年委員（担当：小野寺、濱田）による校長先生紹介

木村校長先生は落ち着きのある優しい紳士。子どもの自主性を尊重し、幼・小の多くの子どもたちに慕われており、いつもその優しい目で見守っていらっしゃいます。また、地域との交流にも積極的で、お祭り等地域の行事には率先して参加するなど多くの地域住民がその活躍ぶりを知っています。どんなリクエストにもできる限り答えようという姿勢がまたうれしいです。



木村校長先生

- A. ①各教科、道徳、特別活動の中の「特別活動」 ②ウォーキング
③友人に勧められてとても興味を持ちました。
④昔の教え子たちに良く声をかけられること。
⑤子どもには頭の賢さと共に頭の丈夫さ（たくましさ）や耐える力、そして体力も育んで欲しい。
保護者にはもっと子どもを信頼して欲しい。
⑥東京オリンピックの開催。
⑦本年2月、九段小学校は地域活性化の有益な糧となる「近代化産業遺産」に認定されました。本校舎は大正15年に関東大震災の復興事業として建設された耐震耐火構造・鉄筋コンクリート3階建てのモダンな建物です。
また、大妻女子大や科学技術館との連携による最新で多彩な教育活動も自慢です。

番町小学校

※ 青少年委員（担当：津田）による校長先生紹介

有馬校長先生は、一見物腰の柔らかい、頼りなさそうな（失礼！）印象を受ける方です。しかし、内に秘めたる情熱の炎は、メラメラと燃え盛る九州男児です。教育と歴史を語り始めたらきっと三日三晩寝かせてもらえないでしょう。番町小学校の歴史を守ると共に、新しい風を起こしてくださることと期待しております。



有馬校長先生

- A. ①社会科
②読書（最近歴史小説中心）、音楽（オペラ）
③教育実習で子どもたちの学習への熱意に感銘を受けた事。当時の知識一辺倒の指導法に疑問を持ったため。
④子どもたちの学び方や考え方の個性、多様性に触れ、指導法の奥深さが分かった事。
⑤子どもには、森羅万象への探究心をもち続けて欲しい。
親には子どもの成績ではなく、学びの姿勢を励まし、見守って欲しい。
⑥学区内や周辺の外濠や橋、『見附』の歴史。
⑦伝統性－140年近い歴史が様々な行事や習慣に息づいている。
国際性－国賓等の歓迎行事をはじめ、様々な著名人と触れ合える。
先導研究－教育最先端の課題に全職員で取り組む研究的風土が根付いている。

富士見小学校

※ 青少年委員（担当：江間）による校長先生紹介

昌子校長先生は笑顔の優しい、拝見しているだけで癒されてしまう感じの先生です。いつも温かい目で登校してくる児童を迎えてくださっています。全校生徒による阿波踊りは皆一丸となったすばらしい仕上がりです。常に地域と共に歩む事を大切に下さっています。



昌子校長先生

- A. ①体育
②昭和30年代の物づくり
③中学時代の恩師の人間性のすばらしさに教師という職業に魅力を感じました。
④子どもたちが成長した姿に出会えた時と色々な人との関わりから得た人財とコミュニケーション能力。
⑤礼儀と規範意識をしっかりと身につけて欲しい。
子どもを健全に育てる「共育」の役割分担を明確にして親の責任を果たして欲しい。
⑥大リーガーのイチロー選手、本校の教職員。
⑦「地域・保護者と共に歩む富士見小学校」を実現できる地域・PTA・教職員の共育力。
情報化・国際化社会にクリエイティブでたくましく生きる人間を育てるため、体育、食育、国際教育等の特色ある教育活動に取り組んでいる。

お茶の水小学校

※ 青少年委員（担当：湯本）による校長先生紹介

今年度、麴町小学校より赴任された小林校長先生。穏やかで優しい笑顔とソフトな語りがすてきな校長先生です。千代田区内で長く勤務されている豊かなご経験から、地域の特色を生かした活動にも深いご理解をいただき、学校と地域を結ぶ架け橋のような存在として活躍してくださっています。



小林校長先生

- A. ①社会科、数学科 ②スポーツ、絵、版画
③父が中学校の教師だったので。
④人の成長の一時期に関わることができること。卒業生とのつながり。
⑤子どもには自分の考えをもち表現できる人になって欲しい。
保護者には明るく厳しく子育てして欲しい。また子どもの容量に見合った課題の設定が大切。
⑥お茶の水の地域の歴史。
⑦明るく素直な子どもたち・情熱のある先生方・主事さん方。そして学校を温かく見守ってくださる保護者・地域のみなさん。

千代田小学校

※ 青少年委員（担当：泉）による校長先生紹介

本年4月に昌平小から千代田小にいらっしゃいました。
穏やかな笑顔で、子どもたちに話し掛けられておられます。
一人一人を大切に、利点をどの様に生かして行くか、との思いを感じております。
気さくなお人柄で安心しております。



浅川校長先生

- A. ①社会科 ②写真（風景）
③いつまでも学べる環境にある職であると考えた。④子どもたちの素直さ・前向きさに接し、学べること。
⑤子どもたちには今出来る事を力いっぱい取り組む事。
保護者には良きモデルとして生きる姿を。
⑥稲盛和夫（京セラ・KDDIの設立者）
⑦明るく素直な306名の子どもたちと、何事にも力いっぱい取り組む教職員が支え、地域や保護者の応援の声が響く学舎です。

昌平小学校

※ 青少年委員（担当：佐藤、河野）による校長先生紹介

栗原先生は、校長先生としては、まだお若いとの印象があるものの、お話をお聞きすると、子どもたちのこと、地域のこと、教職員のことなど、多岐に渡ってバランスの取れた考え方をされており、叩き上げの苦労人とのイメージを受けました。神田祭りでは子どものいる全町会の神酒所を回るなど、地域との関わりあいを大切にしようという姿勢が感じられました。



栗原校長先生

- A. ①全科目専科ですが、特に算数に注力しました。
②スキー、畑仕事。今は時間が取れません。
③印象に残った中学校時代の恩師の影響。また多感な時代のテレビの教師モノ番組の影響も。
④人の成長に直接関わること。
⑤子どもには我慢する力を育てたい。
保護者には子どもの話に頼りすぎず、全体を客観的にみて欲しいと思います。
⑥現在、国際宇宙ステーションに乗っている宇宙飛行士の若田さん。
長期間の宇宙滞在後、帰還してどんなメッセージを出すかに興味があります。
⑦着任1ヶ月の感想として、子どもたちについては、子どもらしい子どもだと感じています。
地域については、本当に学校を大切にしてくれていると感じています。
そして教職員については、とても前向きなメンバーが多く、有り難いです。

和泉小学校

※ 青少年委員（担当：小田倉）による校長先生紹介

額賀校長先生は、とてもお洒落で優しい先生です。子どもたちが頑張っている处には応援に駆けつけて下さいます。決勝戦の野球のグラウンドにも、コンサートの会場、地域で行われる様々なイベント場所、早朝のラジオ体操にも来て下さいます。五月の神田祭では一緒に御神輿も担ぎました。学校・保護者・地域の三方から子どもたちを見守っていくことを、力強く推し進めて下さっているとても頼もしい先生です。



額賀校長先生

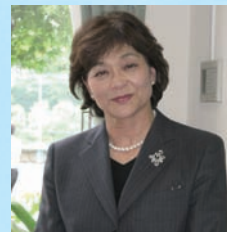
- A. ①体育 ②料理に凝っています。
③恩師の影響・教育実習体験。 ④指導を通じて育つ子を実感した時。
⑤子どもたちには心栄えと節度。親には“我が子は町の子”意識。
⑥もちろん本校の全児童。
⑦保護者や近隣の方々による司書ボランティア・読み聞かせスタッフによる全校図書館構想が着実に進行していること。
様々なイベントに大活躍のピックバンドクラブが有ること。
一蓮托生で教育にあたる本校職員。
地域の方達がボランティアで指導して下さる課外活動が盛んなことです。
何よりも地域と学校が連携して子どもたちを見守っています。

麴町中学校

※ 青少年委員（担当：石井、谷）による校長先生紹介

村上校長先生は、保健体育の先生だけあってバリバリの体育会系であります。そして、物事をズバズバと冷静に適切に判断できるスーパーウーマンでもあります。文武両道の精神を持ち合わせているため、クラブ活動にも積極的に取り組んでいらっしゃいます。

麴町中の歴史・伝統を守りつつ、常に子どもたちのために新しい発想で学校づくりを考えていらっしゃる、とても優しい先生です。



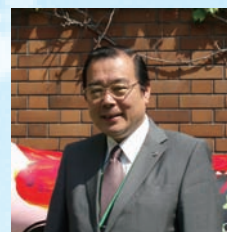
村上校長先生

- A.**
- ①保健体育 ②テニス、映画鑑賞 ③中学校の担任の先生との出会いとアドバイス。
 - ④生徒と共に、いつまでも若く挑戦できる。
人の成長や人の人生に大きな影響力のある職業であり、生き甲斐や使命感をもってベストを尽くしていきたい。
 - ⑤自分理解に努めて、自信を持って真剣に生きてほしい。
子どもの成長に応じて、親として教えるべき事を教え、子どもの過ちには毅然と正す姿勢をもってほしい。
 - ⑥スポーツ界で活躍している 10 代の若手選手達と日本の選手育成システムについて興味を抱いている。
 - ⑦1. 輝かしい歴史、伝統、教育実績 5. 感動溢れる学校行事
 - 2. 永遠の愛校精神 6. 生徒会を中心とした活力ある学校づくりとリーダー育成
 - 3. 学力向上プランに基づく、きめ細やかな継続指導 7. 多様な部活動による余暇教育の充実
 - 4. 国際教育推進校としての多彩な伝統文化事業 8. 学校・保護者・地域との緊密な連携による教育実践

神田一橋中学校

※ 青少年委員（担当：湯本、藤森）による校長先生紹介

神田一橋中学校に赴任されて2年目を迎えられました岡田行雄校長先生。いつもにこやかでユーモアたっぷりの校長先生です。「人間教育 神田一橋中学校」のスローガンの基に、温かさや厳しさのあるご指導を行ってくださっています。地域の熱い思いを受け止め、様々な行事へも積極的に参加してくださっています。とても頼りになる校長先生です。



岡田校長先生

- A.**
- ①理科（化学） ②散歩
 - ③サッカーの指導者になり、子どもたちとサッカーをやりたいのが最も大きな動機。
 - ④子どもたちから多くの感動を与えてもらえること。子どもの成長を感じとれること。
 - ⑤子どもには人間としての基礎・基本を身につけ、社会に貢献できる人になって欲しい。
保護者の皆さんとは相互に役割を理解し合いながら、子どもたちを育てていきましょう。
 - ⑥脳科学と再生医療。
 - ⑦気持ちのやさしい子どもたちが非常に多いこと。
地域・同窓会の方たちの熱い思い。学校を応援してくださる多くの保護者の方々。

九段中等教育学校

※ 青少年委員（担当：入江）による校長先生紹介

高木先生は眼光鋭く、一見取っ付きにくそうな容貌ですが、あに図らんや、ひとたびお話が弾むと、とても気さくでやさしいお人柄が感じられます。教員になられる以前は、ご専門の化学の分野で研究や調査にご活躍された科学者で、特許も数件お持ちとのこと。

学生時代はバドミントンで心身を鍛えられたスポーツマンでもあり、教員時代は野球部の顧問としても長くご指導にあたられました。

九段中等教育学校に着任されて3年目、今年度でようやく全学年がそろった本校のスムーズな運営と、あらゆる面でのさらなる充実を目指して日々奮闘、邁進していらっしゃいます。



高木校長先生

- A.**
- ①理科（特に化学！・・・実は物理は本気でやらなかった）
 - ②スキー（何処でも滑ります、コブはやめた）、釣り（海も川も）、ゴルフ（好きですがハンディーはナイショ）
 - ③高校生に化学の楽しさを知らせたかったから。④生徒の成長を実感することができたこと。
 - ⑤子どもたちへ：本校生徒としての礼儀をわきまえること。
親御さんへ：ご家庭での基本的な躾はきちんとしていただきたい。
 - ⑥千代田区のエデュケーション行政。
 - ⑦教員と生徒が元気で明るいこと。
教員数は他に例を見ないくらい多く、充実しており、また、親睦もよく図れていてチームワークがいいです。
さらに生徒たちの面倒見がとても良く、生徒たちも積極性に富み活気が感じられます。

今の子どもたちの放課後って？

今の子どもたちはどうやって放課後を過ごしているのだろう。このような思いが青少年委員の頭をよぎりました。一昔前までは、外で遊ぶ子どもがたくさんいたのに、今は、安全・安心が確保できず、自由に外遊びができません。

☆遠足でブランコや滑り台などで子どもたちがすごくよく遊んでいた。たぶん日常の遊びが足りないのでは？
(校長先生のアンケートより)

☆何と言っても遊ぶことが第一と考える。
(校長先生のアンケートより)

このため遊び方を知らない。
みんなで遊ぶことができない子どもが増えています。

そこで青少年委員会では、小学校の放課後事情について児童・家庭支援センターのご協力のもと、調査してみました。
放課後の過ごし方はおよそ以下のとおりでした。

☆家を出ればいつでもどこでも友だちと遊べた時代が懐かしい。
(校長先生のアンケートより)

☆子どもは、遊ぶことで運動し、体力や人と関わる力を伸ばすことが最も重要です。
(校長先生のアンケートより)

放課後子どもプラン

放課後子ども教室 17時まで

【遊 び】専任指導員の見守りのもとで児童が自主的に遊びやスポーツ等を楽しみます。
【学 び】専任指導員による宿題やドリル・自由学習(自宅から持参)を行います。
【体 験】学校や参加児童の希望を受けて実施します。
※いずれの活動も、千代田区から委託された社会福祉法人や民間事業者が運営を行っています。

学童クラブ事業 17時(延長で19時)まで

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して生活の場を提供し、その健全な育成を図ります。
区内では、児童館(6ヵ所)・アフタースクール(学校内に4ヵ所)の中にあります。
育成料は月額2,000円、19時までの延長保育が可能です。1校に2箇所ある場合等は、保護者が選んで決められます。土曜日・夏休みも利用できます。

児童館・児童センター 17時(中高生は18時)まで

0才から18才までの児童と保護者、そして地域のみなさんの施設です。楽しい遊び場がいっぱい。各種の行事やクラブ活動、サークル活動、ボランティア活動なども活発に行っています。

近くの公園・自宅

昔からの遊び場です。



放課後子ども教室(学ぶ)



中高生タイム

各学校での「放課後子どもプラン」

学校名	放課後子ども教室		学童クラブ事業
	名 称	平成20年度に行われた体験教室	
麹町小	すくすくスクール	けん玉	アフタースクールこうじ町(麹町小学校内) 一番町学童クラブ(一番町児童館内)
九段小	プリズムタイム		四番町学童クラブ(四番町児童館内)
番町小	番町放課後ルーム	囲碁教室	アフタースクール番町
富士見小	ふじっこ教室	囲碁教室	富士見学童クラブ(富士見児童館内)
お茶の水小	わくわくスクール		アフタースクールお茶の水(お茶の水小学校内) 西神田学童クラブ(西神田児童センター内)
千代田小	放課後子ども教室	囲碁教室	アフタースクールさくら
昌平小	放課後子ども教室		神田学童クラブ(神田児童館内)
和泉小	放課後子ども教室	スイミング	和泉学童クラブ(いずみこどもプラザ内)

放課後子ども教室では、地域・保護者の皆様に、子どもたちの姿をみてもらうために、有償ボランティアを募集しています。地域ぐるみで放課後の子どもを見守っていきませんか？青少年委員も応援、参加しています。
詳細は千代田区教育委員会 児童・家庭支援センター ☎03-5298-2424 までお尋ねください。

アタック1

放課後子ども教室、学童クラブ、児童館・児童センター

- ※放課後子ども教室には兄弟で別々に参加し、そろって帰宅する子どもたちもいる。
- ※放課後子ども教室(学ぶ)では、低学年の宿題はすぐ終わってしまふ。家からの課題を持ってくるよいのですが、1時間の学びは長いのでは？
- ※放課後子ども教室に参加してから学童クラブに来る。
- ※学童クラブは区立小在学児童がほとんど。
- ※私立に通う児童も若干名在籍。入会希望者は増えている。
- ※学童クラブで宿題をする子もいる。
- ※放課後子ども教室の関係で、小学生の児童館利用者は回数が多少減少してきた。
- ※放課後子ども教室に参加してから習い事に出かけるまでの間に児童館を利用している。
- ※児童館の高学年の利用者は多い。
- ※時間の使い方が上手になっているようだ。
- ※もっとこの組織の周知が必要。

アタック2

中高生タイム(一番町児童館、神田児童館、西神田児童センターで実施)

月～土の17～18時は中高生の専用の時間となり、スポーツ活動や音楽活動の場を提供しています。
西神田児童センターでは毎日20～30名の中高生(千代田区在校生、公立だけでなく私立も)が利用しています。

他に遊ぶところがないから、ちょうどいい

時間がもっと長いといいな

子どもたちのことば

毎日きている子もいるよ。

部活をしている子も、していない子も来てるよ！

レシーブ！

青少年委員会から

今回、調べてみて子どもたちが安心して遊べる場所が少なくなっていることや放課後の過ごし方もいろいろあることがわかりました。行政は「放課後子どもプラン」を実施するなど知恵を出しています。でも、昔のように安心して遊べる場所等は、大人が作ってあげるものなののでしょうか？いいえ、本当はそんな心配のない社会が望まれます。本来、子どもたちの仕事はいろいろな工夫をしながら「遊ぶ」ことではないのでしょうか？そんな子どもたちの環境を私たち青少年委員は守ってあげたいと思います。

会長より～今年度の取り組み～

私ども青少年委員会は研修・広報・自然体験・総務という4つの各委員会としての活動と委員全体としての活動があります。本年度の事業計画を以下にまとめてみました。



✿ 研修委員会は中央ブロック(千代田・中央・港の三区)研修会や、委員相互の連携を深めるための宿泊研修会を行っています。また、平成16年度より「発達障がいを理解しよう」というテーマで、講演会及び座談会などを主催しており、この活動を通して発達障がいへの理解を深めていきます。



✿ 広報委員会は毎年2回の広報誌の制作及び発行に加え、平成20年度に千代田区ホームページ内に青少年委員会のホームページを立ち上げました。本年度もタイムリーに事業報告や新しい企画をお知らせしていきます。



✿ 自然体験委員会は年に4回、千代田区内の2年生から6年生の小学生を対象にひがた探検隊という体験事業を行っています。ひがた探検隊とは、千葉県木更津市の盤州ひがたを中心にひがたの大切さを知ってもらうものです。千代田区内にある大学の学生ボランティアの方々にも協力をいただき、子どもたちに普段味わえない自然を十分に満喫してもらおうという企画です。今年で3年目を迎えますが、毎年好評で募集人数の定員をはるかに上回る応募があります。



✿ 成人の日のつどい企画運営委員会は、千代田区文化・スポーツ課に所属している組織で毎年新成人の方と一緒に「成人の日のつどい」（千代田区では成人式の事をこう呼びます）を企画しています。本年度も新成人の方と楽しい企画を考えていきます。「成人の日のつどい」当日は青少年委員全員が参加して式の進行のお手伝いをします。

委員会全体としては、幼・こども園・小学校長、中学・中等教育学校長、区長・教育長、PTA会長、児童館長・保育園長との懇談会を通して、各団体との連携や青少年に関する情報収集活動を行っています。また、青少年リーダー育成のため、リーダー育成ボランティア活動を行っている団体等と連携し、活動の支援を検討していきます。

また、今年度は委員会として新たな取り組みも考えております。詳細が決まりましたら千代田区ホームページ内の青少年委員会ホームページでお知らせしていきます。

今年度の主な活動計画

- 2009年 4月 自閉症勉強会開催
5月 ひがた探検隊 第1回 ひがたを歩く
7月 管外研修 メレーズ軽井沢にて
ひがた探検隊 第2回 すだて漁を体験
10月 ひがた探検隊 第3回 水はどこから
2010年 1月 成人の日のつどい
2月 ひがた探検隊 第4回 のりすき体験

以上の他、委員会の定例会月1回・他区との連絡会 数回等があります。



第1回ひがた探検

勉強会



編集後記

昔の子ども達は、道路や空き地、公園で、野球、缶けり、だるまさんが転んだ、ゴムダン、チョコレイト、ベーゴマ、街探検などなど、外で遊んでる姿(相当古い)をよく見かけたもんです。今の子どもたちは何処へ消えたの？何処で遊んでるの？…疑問に思ったら、知りたくなるのが私たちの習性。調べて気が付いたことは、地域によって特色が出ていること、大勢の人々が関わっていること。これからは、現場の生の声を聞いていきたいと考えています。今回、取材に協力していただいた校長先生方、ありがとうございました。

(広報委員 石井利之)



広報委員会